

# 第1回：準備と最初のクエリ

---

# ● 今日のゴール

---

- ✓ DuckDBを起動し、データをn行表示できるようになる

# ● 座学パート

---

## 1. SQLとは？

データベース(沢山のデータが保管されているところ)と対話するための言語

例) こういう情報をこの並び方で5件ちょうだい等...

## 2. DuckDBとは？

軽量で高速な**SQLを実行するためのツール**

インストールが簡単で、すぐに使い始められる

CSVファイルをはじめとする多くのファイルを直接読み込んでSQLが実行できる

ブラウザベースのUIで視覚的に操作できる

## 2. DuckDBの起動方法

```
# プロジェクトディレクトリに移動  
cd sql-study-session  
  
# DuckDBを起動  
duckdb -cmd "INSTALL ui;LOAD ui;CALL start_ui();"
```



起動に成功すると、ブラウザが自動的に開き、DuckDBのインターフェースが表示されます。

## 3. 画面の構成

The screenshot displays the DuckDB web interface. The top navigation bar includes the DuckDB logo, a search icon, a 'Sign in to MotherDuck' button, and a 'Help' link. The left sidebar contains a 'Search' field, a 'Notebooks' dropdown menu, and a list of notebooks including 'Untitled Notebook'. Below this is the 'Attached databases' section, showing 'memory' and 'main'. The main area is titled 'Untitled Notebook' and contains a single cell labeled '1' with the text 'SQLを書く場所'. A red box highlights this cell. Below the cell is a '+ Add Cell' button. Red annotations with numbers 1, 2, and 3 point to the 'Notebooks' dropdown, the highlighted cell, and the '+ Add Cell' button, respectively.

1 SQLたちを管理するノートを追加する

2 SQLを書く場所

3 + Add Cell

SQLを書く場所を新たに追加できる

## 4. 基本的なSQLコマンド

```
SELECT * FROM 'ファイル名' LIMIT 10;
```

この構文の意味：

**SELECT \*** ：すべての列を選択

**FROM 'ファイル名'** ：どのファイルからデータを読むか

**LIMIT 10** ：最初の10行だけ表示

**;** （セミコロン）：コマンドの終了を示す（**必須！**）

## 5. データファイルの構成

今回使うデータ：


`customers.csv` : 顧客データ (7人)

`products.csv` : 商品データ (5商品)

`sales.csv` : 売上データ (15件)



# ● DuckDB GUIの詳しい使い方



```
1  -- これはコメントです
2  SELECT
3      customer_id,      -- 顧客ID
4      product_id        -- 商品ID
5  FROM 'data/sales.csv';
6  /**
7   複数行
8   コメント
9   SELECT * FROM 'data/sales.csv';
10  */
```

# クエリの実行方法

## 実行操作

全体実行：  Runボタン または `Ctrl/Cmd + Enter`

# 便利な機能とショートカット

## よく使うショートカット

操作	Windows/Linux	Mac
クエリ実行	Ctrl + Enter	Cmd + Enter
全選択	Ctrl + A	Cmd + A
コピー	Ctrl + C	Cmd + C
貼り付け	Ctrl + V	Cmd + V

## その他の便利機能

**自動補完**：テーブル名や列名の候補表示

# エラーメッセージの見方

```
-- エラー例：ファイルが見つからない  
SELECT * FROM 'data/test.csv';  
-- Error: Offset is outside the bounds of the DataView
```



エラーが出たら：

ファイルパスのスペルミスをチェック

セミコロン (;) の付け忘れを確認

クォート (') の閉じ忘れを確認

# ● 演習パート

---

## 演習1：基本的な操作を試してみよう

### 1-1. クエリの入力と実行

クエリエディタに以下を入力（複数行で書いてみましょう）：

```
-- 売上データの最初の5件を表示  
SELECT *  
FROM 'data/sales.csv'  
LIMIT 5;
```

**Ctrl/Cmd + Enter** で実行（またはRunボタンをクリック）

## 1-2. 結果の操作を試す

結果が表示されたら：

**列幅の調整**：列の境界をドラッグして見やすく調整

**データのコピー**：

任意のセルをクリックして選択

`Ctrl/Cmd + C` でコピー

メモ帳やExcelに貼り付けてみる

**全選択とコピー**：結果全体を選択してコピー

# 演習2：エラーメッセージを体験してみよう

## 2-1. わざとエラーを起こしてみる

```
-- ファイル名を間違えてみる  
SELECT * FROM 'data/product.csv';
```

実行すると何が起きるか確認してみましょう。

## 2-2. 正しいクエリに修正

```
SELECT * FROM 'data/products.csv';
```

セミコロンを追加して再実行。5つの商品データが表示されます。



# 演習3：便利な機能を活用してみよう

## 3-1. 複数行で見やすく書く

```
-- 顧客データから3件だけ取得  
SELECT *  
FROM 'data/customers.csv'  
LIMIT 3;
```

## 3-2. 結果の活用

結果を確認

画面レイアウトを調整（境界をドラッグ）

必要に応じて結果をコピー＆ペースト

# ● 練習問題

---

## 1. LIMITを使わずに実行してみよう

```
SELECT * FROM 'data/sales.csv';
```

→ 全15件のデータが表示されることを確認

## 2. LIMIT 1でどうなるか確認

```
SELECT * FROM 'data/products.csv' LIMIT 1;
```

→ 最初の1行だけ表示される

### 3. エラーを体験してみよう

```
SELECT * FROM 'data/test.csv' LIMIT 5;
```



ファイルが存在しないというエラーメッセージが表示される

# ● 本日のまとめ

---

今日学んだこと：

- ✓ DuckDBの起動方法 ( `./start_duckdb_ui.sh` または `start_duckdb_ui.cmd` )
- ✓ 便利なショートカット (Ctrl/Cmd + Enter で実行)
- ✓ `SELECT * FROM 'ファイル名' LIMIT n;` の基本構文
- ✓ CSVファイルから直接データを読み込む方法

# 便利な機能

**自動補完**：入力中に候補が表示される場合がある

**エラー表示**：構文エラーが分かりやすく表示される

# ● 次回予告

---

第2回では、必要な列だけを選んで表示する方法を学びます。

列名も見やすく、どの列を選ぶか視覚的に確認しながら進められます！

# ● 追加演習

---

## 問題1：異なるLIMIT値での表示

以下のLIMIT値で各ファイルを表示してみましょう：

- sales.csvを8行表示
- あなたの答えをここに書いてください
  
- products.csvを2行だけ表示
- あなたの答えをここに書いてください
  
- customers.csvを全件表示（LIMITなし）
- あなたの答えをここに書いてください



## 問題2：ファイルパスの理解

以下のクエリを実行し、エラーを確認してください：

-- 1. パスの区切り文字を間違える

```
SELECT * FROM 'data\sales.csv' LIMIT 5;
```

-- 2. ファイル名を間違える

```
SELECT * FROM 'data/sale.csv' LIMIT 5;
```

-- 3. 拡張子を忘れる

```
SELECT * FROM 'data/sales' LIMIT 5;
```

## 問題3：複数のクエリを連続実行

以下のクエリを順番に実行し、結果を比較してください：

-- 最初のクエリ

```
SELECT * FROM 'data/customers.csv' LIMIT 1;
```

-- 2番目のクエリ

```
SELECT * FROM 'data/customers.csv' LIMIT 2;
```

-- 3番目のクエリ

```
SELECT * FROM 'data/customers.csv' LIMIT 3;
```

## 問題4：データの行数を推測

LIMITを使わずに各ファイルを表示し、それぞれ何行あるか数えてください：

customers.csv: \_\_\_\_行

products.csv: \_\_\_\_行

sales.csv: \_\_\_\_行

## チャレンジ問題

- sales.csvの最後の5行だけを表示するにはどうすればよいでしょうか？
- ヒント：第4回で学ぶORDER BYを先取りして使ってみましょう

# ● FAQ

---

## Q: ブラウザが開かない

A: ファイアウォールやセキュリティソフトが原因の可能性があります。表示されるURLを手動でブラウザに入力してください。

## Q: クエリが実行されない

A: セミコロン（ ; ）を忘れていませんか？また、実行ボタンをクリックするか、Ctrl/Cmd + Enterを押してください。

## Q: 文字化けしている

A: ブラウザの文字エンコーディングがUTF-8になっているか確認してください。